

# 経営比較分析表（令和6年度決算）

群馬県 塙村

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	特定地域生活排水処理	K2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m <sup>3</sup> 当たり家庭料金(円)
-	66.37	10.19	100.00	4,403

人口(人)	面積(km <sup>2</sup> )	人口密度(人/km <sup>2</sup> )
9,073	337.58	26.88
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km <sup>2</sup> )	処理区域内人口密度(人/km <sup>2</sup> )
927	0.15	6,180.00

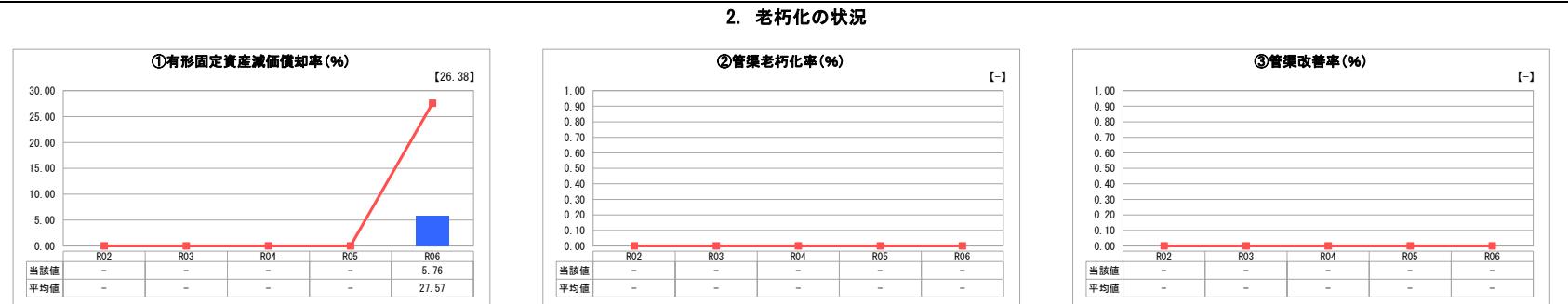
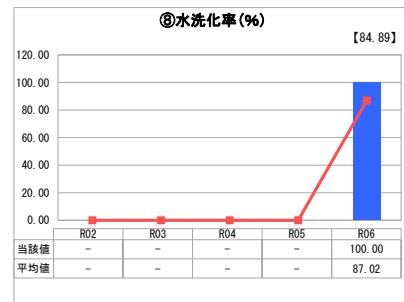
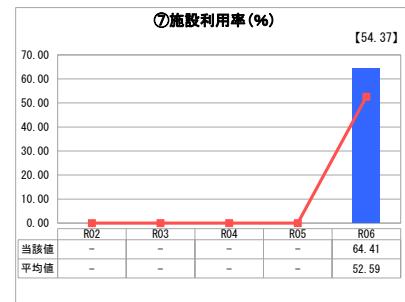
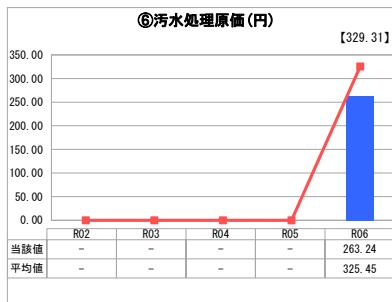
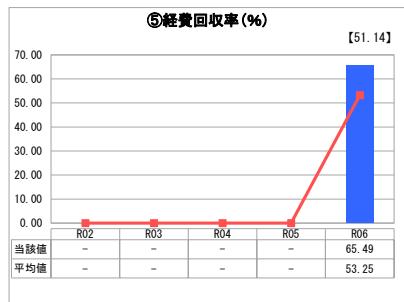
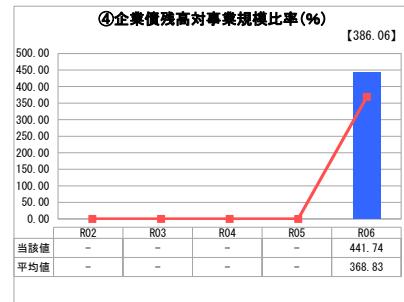
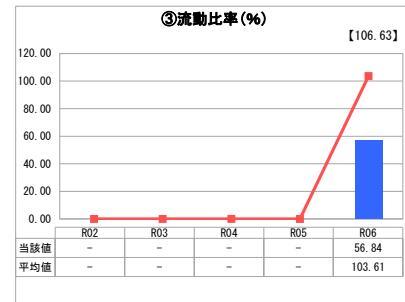
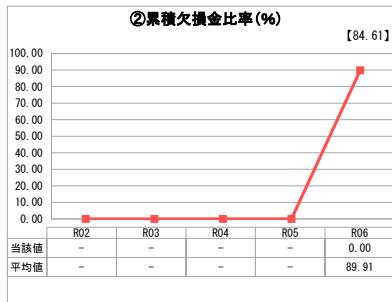
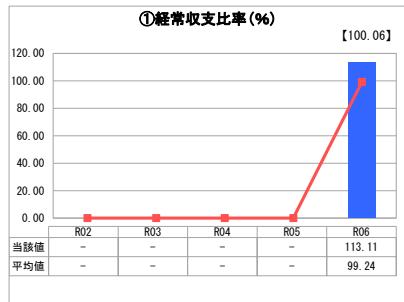
グラフ凡例
■ 当該団体値（当該値）
— 類似団体平均値（平均値）
【】令和6年度全国平均

## 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

- 一般会計に依存。料金改定が急務。
- 一般会計に依存。料金改定が急務。
- 類似団体より高い。料金改定が急務。
- 一般会計に依存。料金改定が急務。
- 平均値よりも低い水準で推移しているが、数年前と比べると、上昇傾向にある。個々の浄化槽の状況を把握し、より効率的な施設管理が必要である。
- 平均値を上回る利用率。浄化槽設置家屋が空き家になるケースも増えていることから、空き家バンク等役場内でも連携し、利用率の維持、また利用率の向上に努めたい。
- 合併浄化槽整備を前提としているため水洗化率は100%となっている。

### 1. 経営の健全性・効率性



### 2. 老朽化の状況について

老朽化によるプロワーの修繕件数の増加に加え、設置後10年以上経過した浄化槽本体の修繕件数が増加傾向にある。浄化槽本体の場合、プロワーよりもコスト高となるため、維持管理のコスト軽減のための検討が必要となる。

### 全体総括

今まで収益的収支比率は100%を超えて推移しているが、今後人口減少傾向もあり料金収入は横這いか、右肩下がりになると予想される。また、経費回収率も平均値を上回っているものの、経費削減により経費回収率の向上に努める。料金改定が急務。